

がつ じゅうてんこんだて  
【7月の重点献立】

## たなばたこんだて 七夕献立

れいわ ねん がつ  
令和8年7月

いちのせきしせいぶだいにがっこうきゅうしよく  
一関市西部第二学校 給食センター



がつなのか たなばた きゅうしよく いちにちはや がつむいか たなばたこんだて と い  
7月7日は七夕です。給食では、一日早い7月6日に、七夕献立を取り入れます。  
いろいろな食べ物の「星」をちりばめましたので、探しながら楽しく食べましょう。

### たなばた はなし 七夕のお話

むかし かみさま むすめ おりひめ わかもの ひこぼし  
昔あるところに、神様の娘の織姫と、若者の彦星がいま  
おりひめ はたお しごと はたら もの ひこぼし うし  
した。織姫は機織りの仕事をしていて働き者。彦星は牛の  
世話をしているしっかり者でした。やがてふたり けっこん  
た。すると、今まで はたら もの ふたり きゅう あそ く  
うになり、全く働かなくなっていました。

おこ かみさま ふたり あいだ あま がわ つく はな  
怒った神様は、2人の間に天の川を作って離してしまいま  
かな しみにくれた ふたり な つづ み かみさま  
した。悲しみにくれた2人は泣き続けました。それを見た神様  
まえ のようにまじめに はたら ねん ど ふたり あ  
わせてくれると約束しました。

ふたり こころ い か いっしょうけんめいはたら  
それから2人は心を入れ替えて一生懸命働くようになった  
のです。

※ たなばた はなし せつ  
七夕のお話にはいろいろな説があります。

### たなばた 七夕とそうめん

ちいき たなばた ひ た ふうしゅう  
地域によっては、七夕の日に「そうめん」を食べる風習が  
あります。これは、「7月7日に『索餅』という細長いお菓子  
を食べると、病気にならない」とされた中国の古い言い伝え  
ゆらい にほん つた さくべい  
に由来するといわれています。これが日本に伝わり、索餅を  
ルーツとして日本で進化したそうめんが、七夕に食べられる  
ようになったのだそうです。

